

「一宮を元気にする会」とは



精神は「一宮」の大地。
「(人々)が生まれ成長し、それぞれの1番に変化する。
いちばんしあわせ、いちばんすてきが、
一宮の大地から生まれてくる。

「一宮を元気にする会」とは、
2008年頃から一宮出身者の有志
(主にIT企業経営者、教育者、医療従事者
など)が集まって、一宮を元気にする！を
テーマに始めた会です。



一宮を元気にする会「トリプル・アイ」とは、

私たちは、「i-ビル」をシンボルとして、一宮(ichinomiya)を、一番(ichiban)にする、
イノベーション(innovation)を起こすことを目的としたプロジェクトです。

「iii」では、新しいアイデアから社会的意義のある新たな価値を創造し、社会的に大きな変化
をもたらす自発的な人・組織・社会の幅広い変革を育む活動を行います。

一宮のモノ、仕組みなどに対して、「新機軸」「新しい切り口」「新しい捉え方」「新しい活用法」を
創造し、全く新しい技術や考え方を取り入れて新たな価値を生み出し、社会的に大きな変化を
起こし、一宮の活気ある成長と安定を図る一助となる活動を行っていきます。

平成27年度(2015年4月～2016年3月):
医療健康プロジェクトは継続推進

医療費抑制はもちろん、
健康を育む新たな産業づくりへ

健康でいちばんの いちのみや

国保

協会
けんぽ

健保
組合

医療費
抑制

健康寿命
延伸

健診受診
生活指導

セルフ健診

健康
ポータル

教育、運動商品

教育と運動メニュー

教育と運動指導

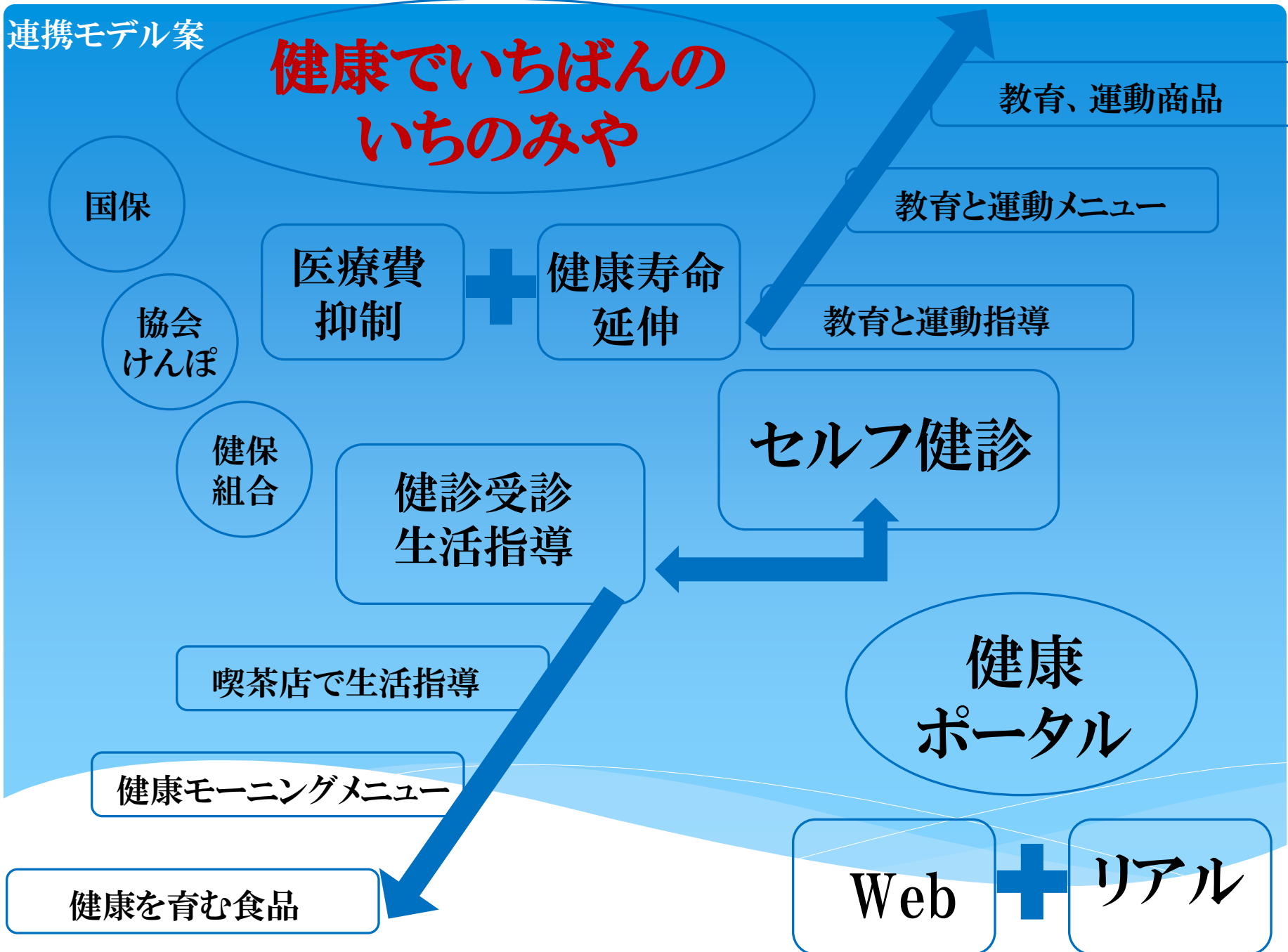
喫茶店で生活指導

健康モーニングメニュー

健康を育む食品

Web

リアル



**2015年6月30日：
地方創生の事業案提出**

収益無ければ継続発展無し

テーマ

- ①市に雇用の創出・経済の活性化をもたらす事業
- ②市への転入・人口増加を促す事業
- ③結婚・妊娠・出産・子育てしやすい市を実現する事業

住 所 : 一宮市北今字再鳥一39番地1

氏 名 : 野田 幸嗣(一宮を元気にする会)

年 齢 : 55歳

電話番号 : 63-2350(株式会社エスプリ内)

事業名 : 出産年齢世代のご夫婦を核とした
子育て支援ポータル事業

事業内容 : 子育て支援に関する情報発信、および、
情報収集により、一宮市の魅力を伝える
とともに課題を一緒に解決するための
ポータルをリアルとネットで構築する

テーマ番号: ①②③を総括的に考慮し、③を提案

狙い：少子化対策をおこなうとともに、現産業活性化、および、新産業創出をはかることを意図する

コンセプト：若きソフトパワーを呼び込む

提案背景：

繊維産業において、一大サプライチェーンを成していきた一宮市には稀有な職人がいるが高齢化による事業継承ができていない。

姉妹都市であるトレヴィーゾで設立された、ベネトンとの違いのひとつがデザインにあると考える。

これは繊維産業によらず、日本全体の産業が抱えている課題と言える。

「物質的な豊かさから心の豊かさ」へと言われて久しいが、いよいよ待ったなし。

というのが現在ではないか。

今こそ、技術やハードに“ソフトパワー”を組み込み、新たな地域社会モデルをつくる必要があることは国が掲げる施策のとおりである。

そこで、日本のソフトパワーを、いち早く！この一宮市に呼び込む政策実行を提案する。

ソフトパワーとは：

狭義・広義のデザイナー、クリエイター、プロデューサーなどをいう。

例えば、一宮市の産業技術や製品を活かした売れるデザイン、空き家住宅のリノベーションによる売れる住宅、健康を育む食品開発、IT関連などなど。

少子化対策の現状

- 各施設や環境の充実(保育所、保育士etc)
- 子育て支援の各種制度の充実(助成金・補助金)
etc



少子化対策の本質

- 生活していける(所得が得られる環境)
- 将来性がある(夢がある)
- 楽しい(やりがいがある)

コンセプト

熱くクールな クリエイター募集！

対象者

- ・出産年齢の夫婦、男性、女性
 - ・全国、世界から
 - ・各分野のクリエイター
- 産業
- ・繊維
 - ・住宅(リノベーション)etc
 - ・健康
 - ・ロボットetc
- 教育
- ・日本リーダー招聘

GOAL

- ステップ1. 2020年オリンピックに向けて
先進な取り組みのまち、いちのみや
- ステップ2. 2027年リニア開通に向けて
魅力的なまち、いちのみや
- ステップ3. 2035健康先進市に向けて
日本一健康なまち、いちのみや

全体図

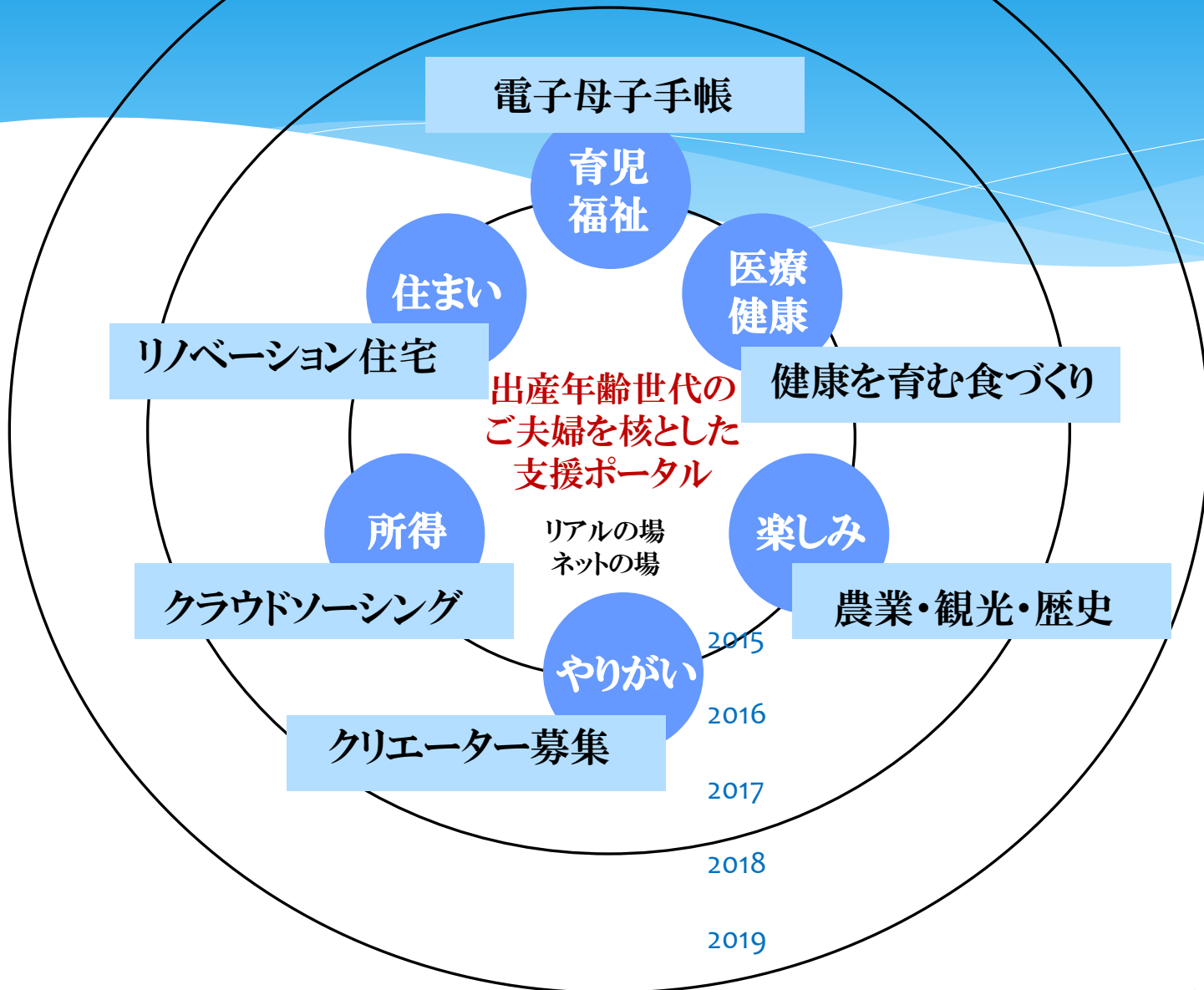


ACTION

ポイント

1. 魅力あるコンテンツ
2. エッジを利かせたPR
3. やる気ある産業人をき込む

2015年-2019年展開イメージ



提案テーマ：一宮市民協働プロジェクトについて
一宮市行財政改革大綱(案)
(平成27年度～29年度)
5 市民等との協働による地域力の活用

住所：一宮市北今字再鳥一39番地1

氏名：野田 幸嗣(一宮を元気にする会)

年齢：55歳

電話番号：63-2350(株式会社エスプリ内)

提案名：スマホなどを活用した
一宮市民協働プロジェクト「いちレポ」(仮称)

提案内容：一宮市の課題発見と対策はもちろん、
プラス発想で一宮市のよいところを
見つけたり、紹介したりすることで地域
活性化をはかる取り組みです。

一宮市民意見提出制度応募：9月23日に総務部行政課に提出

はじめに、
一宮市民協働プロジェクト「いちレポ」(仮称)ご提案について

主旨：
仕事や育児などで、市民活動に参加したくても、なかなかその機会がつかれない。主に25～65歳の方々にスマホなどで参加してもらえる取り組みです。

2013年に千葉市が全国初で取り組んだ「ちばレポ」については、ご担当課長に一宮市でご講演いただき、その後も交流を続け、11月1日には最新のトピックはもちろん、実際に一宮市を歩く体験型ワークショップをおこないます。(ちばレポ内容については添付ファイル参照)

私たち、一宮を元気にする会は、IT専門家が中心となって一宮市の活性化に取り組んでおり、この仕組みづくりシステム提供、運用サポートをおこなう体制づくりができます。(会の取組一例は添付ファイル参照)

デジタル推進一宮市にふさわしいこの取り組みを、是非私たちの一宮市でも実施していただきたくご提案する所存です。

提案内容：
千葉市市民局市民自治推進部／広報広聴課／課長の松島様よりいただいた資料を添付しましたので
取組み内容をご覧ください。

自治体での取り組み例：
千葉県千葉市(ちばレポ)
<http://chibarepo.force.com/>
愛知県半田市(マイレポはんだ)
<http://www.city.handa.lg.jp/shise/kocho/myreport/index.html>

提案事項:

一宮市行財政改革大綱(案) (平成 27 年度~29 年度)

5 市民等との協働による地域力の活用

地域の課題や市民ニーズが多様化する中、市民と行政が目標を共有し、お互いの役割を認識した上で相互の信頼関係を築き、あらゆる分野で協力することで、市民主体のよりよい地域づくり、まちづくりの実現を目指します。

子育て、高齢者支援、防犯・防災などの地域に関わる課題については、地域住民が主体となって対応していくことが非常に重要なことから、地域のコミュニティ活動の支援について推進します。



一宮市民協働プロジェクト「いちレポ」(仮称)

コンセプト: 課題も大事だけど、自慢できるよいところを発見し広めよう!

「いちレポ」(仮称)の取り組みについては、「ちばレポ」の取り組みが参考になります。千葉市のよいところを取り入れ、“一宮市らしさ”を私たち一宮市民と一宮市で協働して創り上げていきたいとご提案する所存です。

私たち「一宮を元気にする会」は、それを実現する仕組みづくり、システム提供、運用体制づくりをおこなえます。

11月1日「いちレポ」(一宮市民協働レポート)ワークショップ開催

「いちレポ」仮称(一宮市民協働レポート)とは、一宮市内で起きている様々な課題(たとえば道路が傷んでいる、公園の遊具が壊れているといった、地域での困った課題を、スマホなどを使って、市民がレポートすることで、市民と市役所(行政)、市民と市民の間で、それらの課題を共有し、ともに解決することを目指す仕組みです。

また、プラス発想で一宮市のよいところを見つけたり、紹介したりすることで地域活性化をはかっていく仕組みとしても活用していきたいと考えております。

2013年に千葉市が全国初で取り組んだ「ちばレポ」については、担当課長に一宮市でご講演いただき、その後も交流を続け、11月1日には最新のトピックはもちろん、実際に楽しみながら、一宮市を歩く体験型ワークショップをおこないます。

私たち「一宮を元気にする会」では、デジタル推進一宮市にふさわしいこの取り組みを、是非私たちの一宮市でも実施していきたいと思いこのワークショップを企画しました。

一宮市行財政改革大綱(案)(平成27年度～29年度)には、以下が記載されています。

5 市民等との協働による地域力の活用

地域の課題や市民ニーズが多様化する中、市民と行政が目標を共有し、お互いの役割を認識した上で相互の信頼関係を築き、あらゆる分野で協力することで、市民主体のよりよい地域づくり、まちづくりの実現を目指します。

子育て、高齢者支援、防犯・防災などの地域に関わる課題については、地域住民が主体となって対応していくことが非常に重要なことから、地域のコミュニティ活動の支援について推進します。今回の取り組みでは、仕事や育児などで市民活動に参加したくても、なかなかその機会がつかれない。主に25～65歳の方々にもスマホなどで参加してもらえらると思っております。(千葉市「ちばレポ」で実証済み)

2016年3月5日「IODD2016 in iCHiNOMiYA」を開催

【国際的なオープンデータデー2016を一宮で開催します。】

3月5日(土)世界同時開催！

「国際的なオープンデータデー2016 in 一宮」開催のご案内

企画主旨：

今年2016年は、お隣の三重県で伊勢志摩サミットが5月26・27日に開催されます。

また、国際的にも注目される芸術祭「あいちトリエンナーレ2016」の開催、中部エリアの観光事業「昇竜道プロジェクト」のより一層の推進など、アクセスのよい一宮市のまわりには、来ていただけるチャンスがいっぱいあると思います。

国内外からすぐ近くまで多くの方々が来られる今年2016年、私たちの一宮市のよさを知って・訪れていただく絶好のチャンスです。

その一助として、私たち、一宮を元気にする会では”国際的なオープンデータデー2016”に参加し、「自慢したくなる一宮を知る。伝える。楽しむ。アイデアマラソン」を実施します。

国際的なオープンデータデーとは、世界中の国や都市などの公共機関が取り組んでいるオープンデータ政策を支援し誰もが自由に使うことができるデータの利用を促進するためのイベントを世界で同日開催するものです。

<http://odd15.okfn.jp/about/>

テーマ：「自慢したくなる一宮を知る。伝える。楽しむ。アイデアマラソン」

日時：3月5日(土)AM10時～PM8時30分

場所：JR尾張一宮駅ビル(iビル)3階シビックテラス、他

当日はJR尾張一宮駅ビル(iビル)をベースに、自慢できる場所のいくつかを訪れでその良さを知り、内外に発信するとともに、その後、魅力ある伝え方をみんなで考えアイデアをまとめます。

2016年3月5日「IODD2016 in iCHiNOMiYA」

国際オープンデータ・デイ2016の活動を通して(2016/03/05)

1. 訪問先とつながりの発見

訪問先①一宮の情報倉庫のひとつ = 一宮駅前ビル図書館

- 書籍を中心に市内外の子供から大人までつなぐ
 - ・駅前ビル内という立地(他に類を見ないチャレンジ)
 - ・キッズコーナーの充実と子育て支援センターとの連携
 - ・一宮の歴史書物が豊富



訪問先②

一宮の情報発信もとのひとつ = 一宮観光協会

- 国際的な観光者も取り込む
 - ・一宮歴史観光ツアーへの外国人案内(参加者にFacebookでのつぶやきのお願い)
 - ・一宮検定など図書館資料を参照し、ABCクイズマップや街道オリジナルマップを作成配布



2. データについて考える

訪問先①一宮駅前ビル図書館 のケース

- どこにでもある情報と一宮しかない情報が区別できる
 - 豊富な一宮の歴史書物を保有

訪問先②一宮観光協会 のケース

- 一宮図書館の書籍を参照して一宮独特のメニューを作っている
 - 手間をかけて書籍から情報目録し資料作成(一宮検定ABCクイズマップ、街道オリジナルマップ)



3. データ活用のボトルネック

一宮観光協会

イベント資料作成

- ・一宮ABCクイズ
- ・一宮街道
オリジナルマップ

人手で検索・転記

図書館
資料参照

世界中のオープンデータ

一宮図書館の書籍

一宮図書館
にある一宮
に関わる書籍

アマゾンなど
検索可能
な書籍情報

ほとんどの
書物が
アナログデータ

4. 一宮独自の書籍情報がデジタル化できたら

訪問先①一宮駅前ビル図書館 のケース

□豊富な一宮の歴史書物の情報が

★世界中の人から検索、閲覧、研究が可能

となり一宮の知名度向上の役に立つ

訪問先②一宮観光協会 のケース

□イベント用の独特のメニュー(一宮検定ABCクイズマップや
街道オリジナルマップ)の

★作成が楽になる

だけでなく、手渡しの努力で数百部が、

★ソーシャルメディアの活用で世界中(数万数億単位)
の配布も可能となる。

5. オープンデータの活用

1. 現在あるオープンデータの活用
パンフレットなどの印刷物をPDFで発信

2. 加工しやすいオープンデータの活用
csv,xmlなど整備が必要

利用時の著作権表示など表記:
クリエイティブ・コモンズ

<http://creativecommons.jp/>

6. オープンデータを活用した今後の目標

★一宮市民が楽しめる

★一宮へ来たくなる

ミニ観光・レジャーコースをつくる

★目に留まる内容と場所に設置

★利用するとメリットある

パンフレット、スマホアプリをつくる

★一宮市事業者、市民の協力

★旅行会社、鉄道会社に売り込み

一宮マッチングセンターをつくる

2016年3月5日「IODD2016 in iCHiNOMiYA」報告



Facebook
<https://www.facebook.com/events/1544219892542455/>



Youtube
一宮市立中央図書館1
<https://youtu.be/TbZqszzEhmI>
一宮市立中央図書館2
<https://youtu.be/IPbNQGzBpxU>
一宮市立中央図書館3
<https://youtu.be/eRI2wgrUtfS>



End of File

宮を気にする会